
妹萌え

Zzz...

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

妹萌え

【Nコード】

N7287Z

【作者名】

ZZZ...

【あらすじ】

妹萌えへの偏見を少しでも減らしたく、自分の脳内論で書き連ねました。支離滅裂な内容になっているかもしれませんが、思いが伝われば嬉しいです。あと、「んなのとづくに知ってるよ!」って方、すいません。

(前書き)

妹萌えへの偏見が、少しでも少なくなれば幸いです。

近年、妹キャラを題材としたアニメや小説などの作品が増加しつつある。

妹キャラ好きの筆者としては嬉しいことなのだが、増えてきた故に次ような書き込みを見ることがある。

『また妹萌えか。言っとくけど実際の妹じゃありえないからwww血縁者にキモい感情を抱く萌え豚乙』

これは例であり少々トゲのある文面だが、ほとんどが妹キャラ好きの者を煽っている内容だ。

しかし実際の妹持ちである筆者からすれば、上記の煽りはまったく的を外れにしか見えない。というかその通りである。

3

そもそも普通の女性と妹との差はなんだろうか。それは、離れることのできない距離と、共有する時間の多さだろう

そしてここに筆者の妹を例とする。

リアルな妹は大きな声と態度で周囲に迷惑をかけ維持でも自分の意見を通す。気に入らないことがあれば泣くかキレる。そして外ではいい子ちゃんの顔をして愛嬌を振りまく。

周囲の人はそろって「ちゃんはいいい子だ」「面倒見がいいねえ」「かわいくなつたね」と褒めちぎるのだ。

対して、世のヲタクが思いを寄せる妹キャラ。
多くの妹キャラは表裏を問わず兄、姉を慕っており、自分が支えになろうと健気な努力を続けていたりする。
しかし時には力の及ばないこともあり、そんなときに真っ先に頼りにするのも兄、姉の存在なのだ。

某海賊漫画に出てくる人物はこんなことを言った

『人は いつ 死ぬと思う…？』

心臓を銃で撃ち抜かれた時………違う

不治の病に冒された時………違う

猛毒キノコのスープを飲んだ時………違う………！！

………人に、忘れられた時さ………！！！！』

二次元のキャラを愛するヲタクの多くは、いわば現実逃避を続け現実を見ようとしない、現実から見られることもない寂しい人々だ。
そんな彼らにとって『頼ってくれる』存在というものの大きさは計り知れない。
自分が求められている。そう感じることでできる喜びを、二次元の妹キャラは与えてくれる。生きる喜びをだ。

どちらが同じ妹として過ごしたいか？

考えるまでもなく、妹キャラの圧勝であろう。以上のことから、妹

萌えの文化が発達し、これほどまでの人気になったのだと推測できる。

『実際じゃありえない』

そんなことは当たり前だ。二次元を好きになる人間が一番分かっている。

ありえないからこそ、愛情や憧れが生まれるのである。

妹キャラが多く愛されるようになったのは、インターネットの普及からヲタク文化の流行とその習性が重なり合った結果だと筆者は考える。

だからこそ、彼らを異常者扱いするのはお門違いだと言えるのだ。

余談ではあるが、二次元を愛する『ヲタク』を叩くことは大きく間違っている。

『空想でしかないただの絵に幻想を抱くのは人間味が無い、気持ちが悪い』

そう思っている人も多いだろう。しかし、『ただの絵』だからといって叩く理由にはならない。

これは友達の彼女の写真を『ただのインク』実際の彼女を『ただのタンパク質の塊だ』などと言うのと同意義である。

どちらも間違っではない。写真はインクであり人間はタンパク質だ。

しかしだから何だ？

インクだから、タンパク質だからそれらを愛せないと言う人はおそらく居ないだろう。

『二次元はただの絵』と言うのはそのような表現と同意義である。二次元を愛するの人々は人格、存在としての「二次元」が好きであり、構造上の事は問題ではないのである。

なお、この文は「ニコニコ大百科」の「二次元コンプレックス」の項目から引用した。興味があれば、覗いてみてほしい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7287z/>

妹萌え

2011年12月24日04時46分発行